

史跡南比企窯跡保存活用計画（案）に関するパブリックコメントの実施結果について

町では、町内に所在する国指定史跡「南比企窯跡」について、保存・活用の基本的な方針を定める「史跡南比企窯跡保存活用計画」の策定を進めています。町民の皆さまのご意見を本計画に反映させるため、計画案の段階から鳩山町パブリックコメント実施要綱並びに史跡南比企窯跡保存活用計画（案）に関するパブリックコメント実施要項に基づいてパブリックコメントを実施しました。その結果と町の考え方を以下のとおり公表します。

令和8年2月17日

1 概 要

- (1) 意見募集期間：令和7年12月16日（火）から令和8年1月20日（火）まで
- (2) 意見提出者数：2人（メール2人）
- (3) 意見件数：2件
- (4) 意見募集方法：町ホームページ及び広報はとやま（令和8年1月1日発行、全戸配布）により広報し、意見等を文書にまとめ、町教育委員会事務局文化財分室等に直接持参（土・日・祝日を除く午前8時30分から午後5時15分まで）、郵送、FAX、電子メールによって提出する方法で実施しました。

2 提出されたご意見とそれに対する町の考え方

No	箇所及びページ	ご意見		町の考え方	修正する場合に○
		件数	内 容（原文のまま記載しています。）		
1	第6章 大綱と基本方針 第1節 大綱 95ページ	1	史跡南比企窯跡保存活用計画キャッチコピー案 「いにしえ～未来へ繋ぐ、ものづくりの鼓動」	本計画（案）のキャッチフレーズ（キャッチコピー）の趣旨は、窯跡に残る技術者たちのものづくりへの情熱を“鼓動”に例え、未来へ繋ぐことを意味しております。 ご意見の案も、現行案と同様の意味を持っているものと考えますので、ご理解願います。	

2	第6章 大綱と基本方針 第1節 大綱 95 ページ	1	<p>鳩山における金の長い歴史について、学ばせていただく貴重な機会となりました。人々によって作られてきたものづくりの町を、未来に繋げられるよう大切にしたいと強く感じました。</p> <p>95 ページにあるキャッチフレーズはそれらを表現するとしても大切な文言だと考えます。だからこそ、これから先へと続く未来を表現するべく、シンプルにスープと心に刻まれるフレーズを望みます。</p> <p>「千年先へのものづくりの鼓動を未来へ南比企窯跡」こちらを、提案いたします。</p>	<p>ご意見のとおり、鳩山の窯跡は未来の人々へ繋げる価値ある史跡であると考えます。</p> <p>現行案のキャッチフレーズは、当時のものづくりの精神を“鼓動”に例え、「千年を超えて響く」という言葉に、時を超えて未来へ響き渡るようとの想いを込めさせていただいておりますので、ご理解願います。</p>	
---	---------------------------------	---	---	--	--

3 意見募集結果等の資料の入手方法

町ホームページ (<http://www.town.hatoyama.saitama.jp/>) で意見募集結果を閲覧できます。また、町多世代活動交流センター内文化財分室、町教育委員会事務局、役場東出張所、町立図書館の窓口でも閲覧できます。なお、閲覧期間は令和8年2月17日～令和8年3月18日までです。

4 今後の予定について

今回パブリックコメントの実施結果を踏まえ、史跡南比企窯跡保存活用計画策定委員会の審議を経て、史跡南比企窯跡保存活用計画（案）を最終的な計画として決定します。この決定した計画に基づいて、当該史跡の保存活用にかかる各種施策等を実施いたします。